



寒さに負けずはっけよい!

11月24日、西区民センターで西区少年少女相撲大会が開催され、区内の小学生ら41人が参加しました。

男子は裸にまわしか相撲パンツ、女子はTシャツ短パンに相撲パンツのいでたちで登場。一生懸命相手を押しているほほ笑ましい姿に、会場内の観客からは温かい声援や拍手が送られていました。



子どもたちが国際交流

12月1日、西区民センターで「子どもワンダーランド」が開催され、西区を中心とした市内の小・中・高校生ら約110人が参加しました。

これは、子どもたちが外国人から母国の生活の様子などを教えてもらい、外国の文化に楽しく触れてもらおうと行われたもの。この日は中国や韓国などからの留学生8人が子どもたちと交流を深めました。



学校と地域とのふれあい

12月8日、山の手南小学校で「地域ふれあいコンサート」が開催されました。

このコンサートは、地域住民が近隣の学校との親ほくを深め、地域ぐるみで子育てと教育への関心を高めようとして行われたもの。同小学校や琴似中学校など5校が参加し、合唱やスクールバンド演奏などが披露されました。



税の作文で西区から7人が受賞

12月10日、西陵中学校（湊和久校長、写真中央）などで「中学生の税についての作文」の優秀作品に対する表彰が行われました。平成19年度は市内49校から3,385件の応募があり、西区では7人が札幌市納税貯蓄組合連合会会長賞などを受賞しました。同校では3年生の高見舞さん（写真左）と2年生の平井美和さん（写真右）が受賞し、賞状と記念品が贈られました。



区内で行われた
行事を写真で
紹介します。

